



参加無料

Multidisciplinary Resilience Research Center

多元レジリエンス研究センター キックオフシンポジウム

東京工業大学は、2023年4月に「多元レジリエンス研究センター」を設置いたしました。本センターは、従来の自然災害への対応を強化するとともに、緊急性の高い社会課題にも即時に対応できる体制を整備し、将来的な社会課題に対して新たな協働の場、社会還元の機能を形成をします。

本シンポジウムでは、センターの活動についてわかりやすくご紹介するとともに、パネルディスカッションにおいて、2018年草津白根山噴火を経験された黒岩草津町長をお招きし、災害への対応について議論いたします。

日時

2023年 5月 15日(月)
13:30 ~ 16:00

会場
アクセス

東京工業大学 百年記念館 3階
フェライト 記念会議室

東京工業大学 大岡山キャンパス
・東京都目黒区大岡山 2-12-1
・東急目黒線・大井町線大岡山駅下車 徒歩1分



一般参加
お申込み

参加お申込みフォーム (QRコード) よりお申込みください。
お申込み締切日：2023年5月10日(水)
※お申込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
※受付で申込確認を行います。



プログラム

13:30 挨拶 益一哉 学長

13:40 「多元レジリエンス研究センターについて」
吉敷 祥一 多元レジリエンス研究センター長

各研究部門における最先端の研究紹介

13:55 火山・地震研究部門 寺田 暁彦 准教授

14:05 構造工学研究部門 佐藤 大樹 准教授

14:15 社会課題即応研究部門 大竹 尚登 研究院長
「脱コロナ禍研究プロジェクトについて」

記念講演

14:25 「火山地震研究と工学研究の融合への期待」
平林 順一 東京工業大学名誉教授

14:40 「研究センターへの期待と免震技術・制振技術の更なる発展」
和田 章 東京工業大学名誉教授

パネルディスカッション

15:00 モデレーター：大竹 尚登 研究院長

パネリスト：黒岩 信忠 草津町長
平林 順一 名誉教授
和田 章 名誉教授
吉敷 祥一 センター長
寺田 暁彦 准教授
佐藤 大樹 准教授

15:55 閉会挨拶 渡辺 治 理事・副学長